

三春の教育情報ステーション

●「教育広聴会（県教育委員が広く意見を聴く会）」で堂々の発表

12月20日、郡山市ビッグアイにある郡山萌世高等学校で教育公聴会（県中地区）が開かれ、中学生代表として沢石中2年の佐久間麻由さんが意見発表を行いました。発表は、沢石中学校が中心となって進めている「絆プロジェクト（中学生が地域づくりの一役を担う取り組み）」の活動の様子を写真パネルを用いて、仲間や地域の方々が実践している内容を自らの意見を交えつつ堂々と発表しました。意見発表者の最年少でありながら、ユーモアを交え、分かりやすく、説得力のある麻由さんの発表に参加者一同は「さすが三春の生徒」と感心していました。



意見を発表する佐久間麻由さん

●三春の子ども達の「確かな学力」を向上させるために

今、学校では、児童生徒の学力を診断して補充・定着させながら、それを基に平成23年度の教育計画を立てる最も重要な時期を迎えています。

中学3年生は、将来の進路への第一歩である高校入試などの真っ最中ですが、それ以外の児童生徒も学力テストを受けて、自分の学力を把握しようとしています。

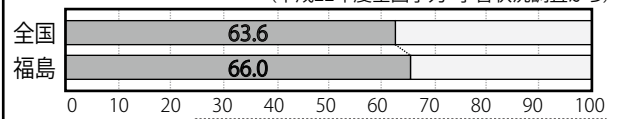
平成22年度全国学力・学習状況調査の結果、福島県の児童生徒の実態の一端が分かりました。グラフから読み取れるように、学力向上の一つのカギが、テレビ・ビデオ・DVDの視聴時間を減らすことであることは間違いのないところでしょう。

三春町の児童生徒の視聴時間は、県平均よりさらに長い傾向にあることが分かっています。学校では児童生徒に視聴時間を短くし、家庭学習を充実するよう指導を重ねています。ご家庭でも児童生徒がテレビなどを視聴する時間の短縮にご協力ください。

児童・生徒の実態は…

●平日テレビやビデオ、DVDを2時間以上見る中学校3年生の場合

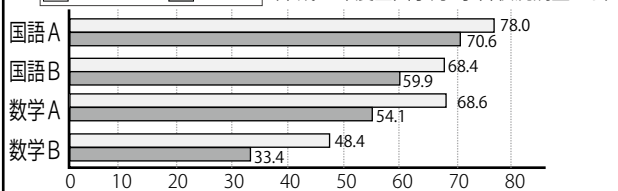
（平成22年度全国学力・学習状況調査から）



全国平均よりも、視聴時間が長い傾向があります。

●本県中学3年生のテレビ、ビデオ、DVDの視聴時間による正答率

（平成22年度全国学力・学習状況調査から）



教育トピックス

我が校の特色ある教育 岩江小学校編

■野菜や花の栽培活動を通じた教育

本校では、各学年が生活科や理科の観察に必要な植物を栽培するほかに、全校生でさつまいもを栽培する活動を行っています。畑にさつまいもの苗を植え、暑い夏に雑草抜きなどの活動を行い、秋に収穫する活動は、家庭ではなかなか経験できない貴重な体験です。それをきっかけとして調べ学習を進め、情報と体験とをうまく調和させていくことが、「総合的な学習」にもつながっています。

また、職員室前に花壇を新設し、栽培委員会の子どもたちが中心となって花の水やりや草取りなどの世話を行っています。野菜や花と触れ合い、人と触れ合うことを通して、子どもたちがすくすくと心豊かに成長してくれることを願っています。

これらの活動の成果が認められ、今年度の県学校緑化コンクールにおいて、県都市公園緑化協会理事長賞を受賞しました。

■岩江ロードレース大会

たくましい心と体をつくるために行っていた中距離走大会を、今年度は方法を変更し、ロードレース大会として実施しました。

当日は天候にも恵まれ、多くの保護者・地域の方々から沿道で応援を受け、子どもたちは力一杯がんばりました。地域の方々からは、「子どもたちから元気がもたらえた」など、子どもたちや学校にとってもうれしい感想をいただきました。



声援を受けて力走する児童



さつまいもを収穫する子どもたち